## 議事1号

平成29年度の協議会の取組方針及び重点事業(案)について

## 1 取組方針

「神戸電鉄粟生線地域公共交通網形成計画」に基づく取組の初年度として、計画の周知・PR及びモビリティ・マネジメントを推進する。

併せて、形成計画の目標、理念及び基本方針に基づき、地域住民、 地元企業、沿線自治体及び交通事業者等の各関係者が主体となり、積 極的な公共交通の維持・活性化に取り組む。

## 2 重点事業

- (1) 形成計画の周知・PR及びモビリティ・マネジメントの推進地域住民や地元企業等に対する形成計画の積極的な周知・PR及びモビリティ・マネジメントを推進することにより、公共交通利用の意識を高めるとともに、地域公共交通の活性化及び利用促進を図る。
- (2) 形成計画の推進

形成計画において地域の基軸となる神鉄粟生線の利用促進策の推進に積極的に取り組む。

ア 鉄道とバスの広域時刻表の作成

国庫補助金を活用した鉄道とバスの広域時刻表を作成し接続情報を発信することにより、乗継ぎの利便性を向上する。

イ 車両更新等の重点的な推進

国庫補助金を活用し県及び沿線市が協調して支援する車両更 新等について、協議会においても重点的に推進する。

ウ 粟生線全線開業65周年記念事業の実施の検討 粟生線は今年で全線開業65周年を迎えることから、記念事業 の実施を検討し沿線内外へ広く情報発信することにより、粟生線 の更なる利用を促進する。

## 3 事業計画

別紙「平成29年度 神戸電鉄粟生線活性化協議会 神戸電鉄粟生線地域公共交通網形成計画に係る事業計画(案)」のとおり

平成29年度 神戸電鉄粟生線活性化協議会 神戸電鉄粟生線地域公共交通網形成計画に係る事業計画(案)

ゴシック字体は重点事業

	2 9 午及 一仲尸 电	取り組むべき事業項目	R地域公共父週朔形成計画に係る事業計画(条) =業の概要	   (参考)連携計画に係る具体的施策(H28実績)	形成計画に係る具体的施策(H29計画)
	<del>エ</del> イバミ (3	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		・市内公共交通総合時刻表の作成(小野市)	市内公共交通総合時刻表の作成(小野市)
方針 1	鉄道とバスの連携強化	鉄道とバスの広域時刻表の作成	鉄道とバスの広域時刻表を作成し、接続情報を紙媒体やデジタルで提供することにより、乗継ぎの利便性を向上する。また、ダイヤ改正に対応した広域時刻表を継続的に更新する。	・中内公共文理総合時刻表のTF成(小野中)   	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
			鉄道とバスのダイヤ改正等の際には、関係事業者や行政間の調整を行うことにより鉄道 着発時刻とバス着発時刻の接続の改善を図り、乗継ぎの利便性を向上する。 また、一般的に提供されているアプリケーションも活用して乗継情報を発信することに より、誰もが利用しやすい公共交通を目指す。	・電車到着時刻との整合を図るバスダイヤの検討、 調整(継続) (三木市) ・駅と地域を結ぶらんらんバスの継続運行(小野市)	・電車到着時刻との整合を図るバスダイヤの検討、 調整(継続)(各市) ・駅と地域を結ぶらんらんバスの継続運行(小野市)
		鉄道とバスの乗継割引乗車券の検討	鉄道とバスについて、利用者の利便性の向上を図るため、鉄道とバスの乗継割引乗車券 の発売を検討する。		平成 3 1 年度から取組予定
	交通結節点の強化	パーク&ライド駐車場の活用、キス&ライド*の推進	これまでに整備した時間貸しのパーク&ライド駐車場(5か所56台分)の活用やキス& ライドの推進により、自動車から公共交通への利用転換を図る。	・パーク&ライド駐車場や駐輪場の活用、 P R の継 続	・パーク&ライド駐車場や駐輪場の活用、PRの継続 ・新規パーク&ライド駐車場社会実験の検討
			駅の待合所やバス停のベンチ等の活用及び整備を図ることにより、交通結節点の快適性 を向上させる。	・志染駅市民トイレの整備(継続)(三木市)	平成31年度から取組予定
		駅の美装化の検討	駅の美装化を検討し、公共交通利用者の快適性の向上を図る。		・駅老朽箇所等の改善の検討
		交通結節点のパリアフリー化	駅周辺のパリアフリー化、駅周辺の道路や歩行者空間の改善等を検討し、誰もが利用しやすい交通結節点の整備を図る。		平成31年度から取組予定
		住宅地から駅への新規パスルートの検討	住宅地と駅を結ぶアクセスバスの導入の可能性を検討し、既存住宅地からのバスによる 駅へのアクセス性を向上する。		平成31年度から取組予定
		交通結節点におけるタクシーの利便性の向上	駅前のタクシー乗り場の分かりやすい案内表示や時刻表への記載などによる情報提供、 駅前のタクシー待ちスペースの改善などにより、交通結節点におけるタクシーの利便性 を向上させる。		・方針 1 の広域時刻表への記載などによる情報 提供
	鉄道施設の更新・改良による安全性の 確保・輸送サービスの向上		鉄道設備、車両の更新・修繕に対し、国庫補助もを最大限に活用しつつ、関係自治体も 支援を行うことで、鉄道資産の維持・更新コストなどの事業者の負担低減を図るととも に、安全で安定なした輸送サービスを確保する。	・車両の新造 ・施設の更新、改良による安全性の向上	・新型6500系車両2編成の新造 ・施設の更新、改良による安全性の向上 ・車両更新に係る神鉄負担分の一部補助(三木市)
			鉄道設備、車両の更新・修繕に合わせ、環境や移動円滑化(バリアフリー、多目的トイレ、案内サイン、ICカードサービス等)にも配慮して、快適性や利便性の向上に資するサービス改善を行うことで、利用者数の増加を図る。		・ICOCAカードおよびICOCA定期の発売 ・PiTaPa&ICOCA双方での連絡定期券、学期定期券の 発売
	鉄道の維持・存続のための適正な運行 形態の検討	輸送実態に応じた適正な運行形態の検討	輸送実態に応じたサービス水準の見直しや将来の適正な運行形態について検討。	・次回ダイヤ改正に向けた優等列車の運行等による 速達性の向上及び輸送の効率化の検討	・輸送実態に応じたサービス水準の見直し、将来の 適正な運行形態の検討
方針 2	駅を中心としたまちづくりの推進	8 3 0 H T	人口減少・高齢化の進行により、まち全体の活力の低下が危惧される中で、各市の都市 計画マスターブランとの整合を図りつつ、駅などの交通結節点を中心に、人口・都市機 能施設等を集約したコンパクトなまちづくりを推進することで公共交通の利用者数の増 加を図る。	・緑が丘町まちづくりビジョン委員会を通じた共同 住宅供給の検討(三木市緑が丘地区)	・緑が丘町まちづくリビジョン委員会を通じた共同 住宅供給の検討(三木市緑が丘地区)
		企業誘致の推進	地域特性を活かした事業用地を形成するとともに、企業誘致を推進し、就業人口の増加 による公共交通の利用者数の増加を図る。	・木津複合産業団地における企業誘致(神戸市木津 駅周辺)	・木津複合産業団地における企業誘致(神戸市木津 駅周辺) ・新産業団地整備事業(小野市)
		市営住宅の再編・空き地エリアの活用	地域特性を活かした住宅地の整備に対応した公共交通網の充実により、駅周辺又は駅への公共交通アクセス性の高い地域への人口集積策を検討する。 また、郊外団地である押部谷や栄の市営住宅について、今後の再編や空き地エリアの活用に向けた検討を行う。		平成 3 1 年度から取組予定
		駅周辺における区画整理事業の実施	駅周辺における区画整理事業を実施し、定住促進と公共交通の利用者数の増加を図る。		・垂井南(小野駅周辺)土地区画整理事業の開始 (小野市)
	観光資源の開発とアクセス手段の確保	観光資源、観光拠点を結ぶパスルートの整備	駅と観光資源、観光拠点を連絡する既存路線バスの増便や新たなアクセスバス路線を検 討し、公共交通を利用した観光資源、観光拠点への観光客数の増加を図る。		・緑が丘駅からネスタリゾート神戸への路線バス増 便の検討
			既存の観光資源、観光拠点の魅力を向上・発信し、新たな観光資源、観光拠点の整備・ 誘致を推進する。 また、公共交通を利用した新たな旅客誘致施策を企画・実施し、観光客数の増加を図 る。	・国営明石海峡公園の開設(平成28年5月、最寄駅: 藍那駅)(神戸市)	・「キーナの森」の開設(平成29年7月予定)(神戸市)
		案内サインの多言語化	訪日外国人旅行者(インバウンド)の移動を円滑にし、外国人利用者の利用促進を図る ため、鉄道駅や車両、施設等の案内サインの多言語化を図る。		・2 カ国語による車内案内放送の実施
	住宅・企業の立地を支える公共交通網 の充実	住宅地や企業用地から駅への新規パスルートの検討	住宅地や企業用地と駅を結ぶアクセスバスの導入の可能性を検討し、駅へのアクセスの 向上による鉄道の利用者数の増加を図る。	・木津駅と神戸複合産業団地を結ぶバスの試験運行 (兵庫県、神戸市、神鉄等)	・樫山駅と小野工業団地を結ぶコミュニティバスの 運行の実施(小野市)

	基本方針等	取り組むべき事業項目	事業の概要	(参考)連携計画に係る具体的施策(H28実績)	形成計画に係る具体的施策(H29計画)
方針 2	交通結節点におけるにぎわいの創出	駅の空きスペースや駅前空間の活用	地域の積極的な協力のもと、駅の空きスペースや駅前空間、駅周辺の商店街・店舗等を 有効活用し、無人駅の活性化を図るなど、公共交通利用と結び付くような交通結節点の にぎわい創出や地域コミュニケーションの場として活用する施設の活用及び企画を検討 する。		平成 3 1 年度から取組予定
		駅周辺のにぎわい創出	駅又は駅への公共交通アクセス性の高い地域の再開発やまちづくりにより、駅周辺のに ぎわいを創出する。	・鈴蘭台駅前再開発工事の実施(神戸市) 北区役所の駅隣接施設への移転 商業施設の集約・誘致 駅前道路の改良及びバス・自家用車の寄り付き 改良 平成30年度 再開発ビル・駅舎完成 平成31年度 事業完了予定	・鈴蘭台駅前再開発工事の実施(神戸市) 北区役所の駅隣接施設への移転 商業施設の集約・誘致 駅前道路の改良及びバス・自家用車の寄り付き 改良 平成30年度 再開発ビル・駅舎完成 平成31年度 事業完了予定 ・鈴蘭台駅新駅舎建設工事の実施(神戸電鉄) 平成30年夏頃 供用開始予定
		地域の公共交通利用につながる目的地周辺のにぎわい創出	駅へのアクセスバス及び粟生線を利用した自由目的移動を増やすため、公共交通利用の 利便性の高い目的地周辺のにぎわいを創出する。		・新開地のにぎわい復興に向けた新開地演芸場の設立支援(神戸市)
方針 3	日常利用に対するモビリティ・マネジ メントの実施	住民に対する地域公共交通利用への協力要請	地域住民に対しTFP*(トラベル・フィードバック・プログラム)等を継続的に実施するなど、地域公共交通の利用促進の働きかけを行う。	・利用増加に向けた多様な主体との意見交換会等の 開催 ・各種学校、自治会等への出前講座の開催	・利用増加に向けた多様な主体との意見交換会等の 開催 ・各種学校、自治会等への出前講座の開催
			地域内外での郊外学習や社会見学等を企画し、小・中学校等の教育機関に対し、学校行事での公共交通利用を働きかける。 また、学校行事での公共交通利用の際の活動費や交通費を支援する補助制度の活用により、小中学生の新規公共交通利用者を開拓する。 更に、小学生や園児を対象とした車両工場見学会やトレインフェスティバル等のイベントにおいて、鉄道・バス運行を支える施設や業務を見学・体験しながら学習する企画を実施し、公共交通への理解と利用促進につなげていく。	・各種学校、自治会等への出前講座の実施 ・農業体験等の校外学習企画の提供 ・学校等の行事に係る利用助成の継続(三木市)	・各種学校、自治会等への出前講座の実施 ・農業体験等の校外学習企画の提供 ・学校等の行事に係る利用助成の継続(三木市)
		転入者に対するモビリティ・マネジメントの実施	転入者に対し、おでかけガイドや広域時刻表を沿線自治体の市民課の窓口等で配布し、 交通手段が定着してしまう前に地域公共交通の優先利用行動を喚起する。		平成 3 1 年度から取組予定
		地域住民・組織・団体の主体的な取組のサポート・推進	粟生線サポーターズくらぶの運営サポートや神戸電鉄粟生線利用促進活動補助金の交付 等を通じて、地域住民・組織・団体による公共交通の活性化・利用促進に向けた主体的 な取組・活動をサポート・推進する。	・粟生線サポーターズくらぶの活動の活性化 粟生線プログ駅長による情報発信 ホームページ上での交流促進 集い・シンボジウム等の開催 ボランティア活動の実施(駅前ごみ清掃、 チラシ配布など) ・神戸電鉄粟生線利用促進活動補助金の継続、PR	・栗生線サポーターズくらぶの活動の活性化 栗生線ブログ駅長による情報発信 ホームページ上での交流促進 集い・シンボジウム等の開催 ボランティア活動の実施(駅前ごみ清掃、 チラシ配布など) ・神戸電鉄栗生線利用促進活動補助金の継続、PR
		地域拠点での地域公共交通利用の P R	地域住民による公共交通の利用促進を図るため、市立公民館等の公共施設への掲出、自 治体広報紙への掲載による P R を実施する。	・各市広報紙等への掲載によるPRを実施	・各市広報紙等への掲載によるPRを実施
	職場におけるモビリティ・マネジメン トの実施	企業に対する地域公共交通利用への協力要請	企業に対し、TFP等を継続的に実施するなど、地域公共交通の利用促進の働きかけを 行う。	・毎月1回のノーマイカーデーの設定、実施 ・経済団体との利用促進策等の協議、検討	・毎月1回のノーマイカーデーの設定、実施 ・経済団体との利用促進策等の協議、検討
		自治体職員等による通勤・出張時の公共交通率先利用の推 進	地域住民による公共交通の利用促進を図るには、まずは行政側からその姿勢を示すこと が求められるため、自治体職員の公共交通利用を促す取組を継続する。	・県・市職員等による通勤、出張時等の公共交通率 先利用の継続	・県・市職員等による通勤、出張時等の公共交通率 先利用の継続
	楽しい 非日常 利用に対するモビリ ティ・マネジメントの実施	地域内のイベントや施設・団体等との連携による地域活性 化	地域内のイベントや施設・団体等との連携により、「粟生線乗ろうDAY!プログラム」に基づく様々さまざまなイベントや「おもてなしきっぷ」等の企画乗車券の発売を行うことなどを通じ、公共交通の利用促進と地域の活性化を図る。	・三木金物まつり等の地域イベント等との連携 ・「粟生線乗ろうDAY!」プログラムの推進 鉄道の利用を組み入れた地域活性化イベントの実施 ・トレインフェスティバル等の地域連携イベントの 実施 ・他の協議会と連携したイベントの検討、実施 ・駅前商店街や市民団体と連携したイベントの実施	・三木金物まつり等の地域イベント等との連携 ・「粟生線乗ろうDAY!」プログラムの推進 鉄道の利用を組み入れた地域活性化イベントの実施 ・トレインフェスティバル等の地域連携イベントの実施 ・他の協議会と連携したイベントの検討、実施 ・駅前商店街や市民団体と連携したイベントの実施
		子育て世代をターゲットとした交流イベントの開催	交通事業者やキャラクターとの交流イベント等への参加を通じ、公共交通の利用が少な い子育て世代にの公共交通に対する理解を深めていただき、利用を促進する。	・活性化キャラクター「しんちゃん&てつくん」の 活用	・活性化キャラクター「しんちゃん&てつくん」の 活用
		ハイキングイベントの開催		・神鉄ハイキング(女性・家族などを対象とした新たな企画・実施を含む。)、神鉄イベントとの連携 拡大	・神鉄ハイキング(女性・家族などを対象とした新たな企画・実施を含む。)、神鉄イベントとの連携 拡大
		地域との協働による季節や地域らしさを感じられる取組の 実施	交通事業者が、地域の住民や保育施設、高校、大学等と協働して、季節や地域らしさを 感じられる取組(園児や地域住民による列車・駅装飾、高校生や大学生と連携した利用 啓発等)を行うことで、日々の生活の中で公共交通をが身近に感じていただきられ、公 共交通が地域資産であることの意識(マイレール意識)の醸成を図る。	けた検討 ・高校生や大学生の協働事業の推進 駅構内放送、神鉄トレインフェスティバルへの出店  ・幼稚園や保育所と協働した七夕装飾、クリスマス 装飾等の実施	・神鉄利用者に対する割引特典の付与 小野まつり来場者に対する割引券の配布(小野市) ・ハッピートレイン、ミュージアムトレインの活用 ・栗生線活性化グランプリの受賞作品の具体化に向けた検討 ・高校生や大学生の協働事業の推進 駅構内放送、神鉄トレインフェスティバルへの出店 ・幼稚園や保育所と協働した七夕装飾、クリスマス 装飾等の実施
		沿線外への地域情報等の発信	マスメディア、インターネット、事業者の沿線情報誌等を通じ、沿線の自然、歴史、文化、味覚等の豊かな観光資源をPRするとともに、粟生線全線開業65周年(平成29年)、神戸電鉄開業90周年(平成30年)とも連携して域外からの利用促進を図る。	・ホームページにおける情報発信の継続	・ホームページにおける情報発信の継続 ・粟生線全線開業65周年事業の検討・実施

	基本方針等 取り組		取り組むべき事業項目	事業の概要	(参考)連携計画に係る具体的施策(H28実績)	形成計画に係る具体的施策(H29計画)
;	方針 3	企画乗車券等の販売による公共交通の 利用促進	きっぱ竿の方字	連携計画の期間中に発行していた沿線内外の観光地や宿泊施設等と連携した企画きっぷ、地域で開催されるイベントと連携した企画きっぷ、公共交通を利用した外出促進につながる企画きっぷ等を継続的に販売する。 また、鉄道とバスなど、他の公共交通と連携した新たな企画きっぷを検討する。	・魅力ある企画きっぷの発売 神鉄おもてなしきっぷ、三木金物まつり1dayチ ケット ・既存の企画きっぷの見直し・リニューアルの検 討・実施	・神鉄おもてなしきっぷ、三木金物まつり1dayチケット等の継続発売
			対象者等を限定した企画乗車券の発行	対象者や利用期間を限定した企画乗車券を発行し、外出機会の創出や公共交通の利用促	の検討・実施 ・高齢者等福祉パスの交付(三木市) ・神鉄シーパスワン(利用促進社会実験)の継続 (神戸市)	・栗生線家族おでかけきっぷの継続発売 ・高齢者等福祉パスの交付(三木市) ・神鉄シーパスワン(利用促進社会実験)の継続 (神戸市) ・北播磨総合医療センターへの通院等に係る神戸電 鉄利用補助の継続(三木市) ・新規就労者に対する通勤定期運賃助成の継続(三 木市) ・沿線市のふるさと納税を活用した利用促進策の検 討